

## ごあいさつ



平素は、格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

今年も当金庫の経営方針や業務内容、業績の推移などを広く皆様にご理解いただくために、この「はなしんのあらまし」を作成しましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成29年度の国内経済は、デフレ脱却と強い経済の実現を目指す「アベノミクス」による積極的な公共投資や、海外景気の持ち直しによる外需を下支えとして、大企業を中心とした企業収益が堅調に推移するとともに、雇用・所得環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調が続いた年でありました。一方で、地域経済は、一部の地方都市や中小企業において明るい兆しがみられるものの、その多くは景気回復の実感を得るには至っていない状況にあり、また、人口減少・少子高齢化に伴う労働力不足や社会保障費の増加、個人消費の低迷、設備投資の伸び悩みなど様々な課題に直面しております。

こうした状況のなか、当金庫は、平成27年度から平成29年度の3か年計画「はなしんスクラム強化3か年計画」において「支援力・営業基盤の強化」、「経営力・内部態勢の強化」、「組織力・人材力の強化」、「つなぐ力・総合力の強化」を計画方針に掲げ、地域の諸機関との連携を図りながら、地域の持続的発展に貢献できるよう取り組んでまいりました。

また、新たな3か年計画として「はなしん『共創力』発揮3か年計画～地域と共に未来へ歩み続ける協同組織金融機関を目指して～」をスタートし、信用金庫の原点である「相互扶助」の経営理念に基づき、当金庫がお客様と共に豊かな地域の未来を創り上げていくために、これまで行ってきた取組を深めて発展（深化×進化）させ、地域金融機関としての強固な経営基盤と確固たる地歩を確立していく所存であります。

今後も当金庫は、これまで以上に課題解決型金融への取り組みを強化し、お客様の利益向上につながる提案や、様々な諸機関との連携や全国の信用金庫のネットワークも活用して、地域の活性化に向けた取り組みを推進してまいります。

当金庫は、信用金庫の理念である「中小企業の健全な発展」、「豊かな国民生活の実現」、「地域社会繁栄への奉仕」の3つのビジョンを再認識し、その実現のため努力してまいりますので、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年7月 花巻信用金庫

理事長 漆 沢 俊 明